

介護職員等特定処遇改善加算

当法人では介護職員等処遇改善加算を算定しています。

「介護職員等特定処遇改善加算とは」

介護職員の処遇改善につきましては、平成 29 年度の臨時改定における介護職員処遇改善加算の拡充も含め、これまで数次にわたる取組が行われて参りましたが、「新しい経済政策パッケージ(平成 29 年 12 月 8 日閣議決定)」において、「介護人材確保のための取組をより一層進めるため、経験・技能のある職員に重点化を図りながら、介護職員の更なる処遇改善を進める。」とされ、令和元年 10 月の消費税引き上げに伴う介護報酬改定において対応することとされました。

この事を受けて、令和元年度の介護報酬改定において、「介護職員等特定処遇改善加算」が創設されたところです。

当該加算を受けるためには、下記要件を満たしている必要があります。

【介護職員等特定処遇改善加算の算定要件】

- ・現行の処遇改善加算Ⅰ～Ⅲを算定していること
- ・職場環境要件について、「資質の向上」「労働環境・処遇の改善」「その他」の区分で、それぞれ1つ以上取り組んでいること
- ・賃上げ以外の処遇改善の取組の見える化を行っていること

「見える化要件」とは..

介護職員等特定処遇改善加算を取得するためには、上記の要件がありますが、その中で「見える化」に向けた取り組みについて、介護職員等特定処遇改善加算も含めた処遇改善加算の算定状況や、賃金以外の処遇改善に関する具体的な取り組み内容の公表を想定しており、介護サービスの情報公表制度の対象となっていない場合、事業者のホームページを活用する等、外部から見える形で公表することも可能であることが明確にされています。

特別養護老人ホーム雨竜寿園(短期入所含む)

【職場環境要件の提示について】

見える化要件に基づき、特定加算の取得状況を報告し、賃金以外の処遇改善に関する具体的な取り組み内容を下記に掲示致します。

区分	職場環境要件等	当法人としての取組み
入職促進に向けた取組	他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等こだわらない幅広い採用の仕組みの構築	介護職員の募集する際に無資格でも勤務可能である事や、勤務時間についても相談可能であることを明記し、幅広い採用を行っています。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を習得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等。	受験料や研修費等の補助を行うことにより、職員が研修や講習を受けやすい環境を整えています。
両立支援・多様な働き方の推進	職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正職員への転換の制度等の整備。	障がいがある者や再雇用者には、無理のない業務内容・シフトで勤務してもらい、他の職員にもその内容等を共有して協働を図っています。
腰痛を含む心身の健康管理	介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、介護ロボットやリフト等介護機器等導入及び研修等	特殊浴槽、電動ベッド(超低床ベッドを含む)、体位交換機能付き特殊マット等を導入し、介護職員の腰痛軽減、負担軽減を図っています。
生産性向上のための業務改善の取組	タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量縮減	介護ソフトの活用による情報共有や記録の電子化による業務負担軽減を行っています。
やりがい・働きがいの醸成	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	定期的にグループ職員会議を開催し、意見交換を行ったり、情報共有する為にノートを活用する等して、介護職員の気づきを生かせる体制を整えています。

妹背牛町老人保健施設りづれ

【職場環境要件の提示について】

見える化要件に基づき、特定加算の取得状況を報告し、賃金以外の処遇改善に関する具体的な取り組み内容を下記に掲示致します。

	職場環境要件項目	当法人としての取り組み
入職促進に向けた取組	他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	年齢、資格、経験にこだわらない採用を実施しております。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動	定期的にオンライン研修を受講出来ます。豊富な研修テーマの中から、自分で選択する事が可能であり、個別のスキルアップに役立ちます。
両立支援・多様な働き方の推進	職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	職員の勤務希望を可能な限りシフトに反映させています。 職員の希望により多様な勤務時間及び勤務回数が可能です。
腰痛を含む心身の健康管理	短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施	雇用形態や勤務時間に関係なく全ての職員を対象に年次健康診断を実施しています。
生産性向上のための業務改善の取組	タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減	歩行状態に不安のある利用者に見守り機器(センサーマット)を導入し、利用者の安全確保と介護業務量の軽減を図っています。
やりがい・働きがいの醸成	利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供	オンライン研修等で介護保険の仕組みや理念を学び、利用者目線での介護を学ぶことが出来ます。

妹背牛町デイサービスセンター

【職場環境要件の提示について】

見える化要件に基づき、特定加算の取得状況を報告し、賃金以外の処遇改善に関する具体的な取り組み内容を下記に掲示致します。

	職場環境要件項目	当法人としての取り組み
入職促進に向けた取組	他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	年齢、資格、経験にこだわらない採用を実施しております。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動	定期的にオンライン研修を受講出来ます。豊富な研修テーマの中から、自分で選択する事が可能であり、個別のスキルアップに役立ちます。
両立支援・多様な働き方の推進	職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	職員の勤務希望を可能な限りシフトに反映させています。 職員の希望により多様な勤務時間及び勤務回数が可能です。
腰痛を含む心身の健康管理	短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施	雇用形態や勤務時間に関係なく全ての職員を対象に年次健康診断を実施しています。
生産性向上のための業務改善の取組	タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減	歩行状態に不安のある利用者に見守り機器を導入し業務量の軽減を図っています。
やりがい・働きがいの醸成	利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供	オンライン研修等で介護保険の仕組みや理念を学び、利用者目線での介護を学ぶことが出来ます。